

瀬戸内海から砲台山頂上へ——

SEA TO SUMMIT®

ETAJIMA 2015

えたじま

江田島

5/30^土 - 31^日

開催場所：広島県江田島市
(モンベルフレンドアイランド江田島)



KAYAK 10km



BIKE 23km



HIKE 5km

主催／江田島 SEA TO SUMMIT 実行委員会(事務局：江田島市役所)

後援／観光庁、環境省中国四国地方環境事務所、広島県、江田島市

オフィシャルウェブサイト <http://www.seatosummit.jp>

※「SEA TO SUMMIT / シートゥーサミット」は株式会社モンベルの登録商標です。



江田島 SEA TO SUMMIT® 2015 大会に寄せて

昨年初開催となった「江田島シー トゥー サミット」は、関係各位の協力のもとに第2回目を開催する運びとなりました。

美しい瀬戸内の自然を舞台に、全国からアウトドアスポーツを愛好する人々が集います。それぞれのペースでタイムを競うことなく、かけがえのない大自然の循環を肌で感じながら、カヤック・自転車・登山の人力のみの手段で、江田島市の魅力を味わう大会が繰り広げられます。

自然の循環を感じる環境スポーツイベントとして始まった「シー トゥー サミット」。そのコンセプトをもとに、365日いつでも快適な旅やアクティビティを楽しめるエコツーリズムの形として「ジャパン エコ トラック」を全国各地に向けて提案していきます。「シー トゥー サミット」にご参加いただいた後にも、ぜひまた江田島市を訪れていただき、四季折々の魅力を感じていただきたいと思います。

海・里・山

「シー トゥー サミット」は人力だけで海から頂上を目指し、大自然を全身で感じながら汗をかき、人と自然の関わり方の在るべき姿を改めて考える、そんな時間を皆さんと共有したいと思います。



SEA TO SUMMIT 連絡協議会理事長

モンベルグループ代表
辰野 勇

～ようこそ「恵み多き島 えたじま」へ～

「江田島 SEA TO SUMMIT 2015」に、全国からご参加いただきました選手、ご家族、応援の皆様、初夏を迎え、瀬戸内の海の青さが輝く「恵み多き島 えたじま」によるこそお越しくございました。江田島市民を代表して心から歓迎申し上げます。

瀬戸内海に浮かぶ江田島市は、昨年11月に合併・市制10周年を迎えました。明治21年に旧海軍兵学校が移転して以来、「海軍兵学校の島」として全国に知られた島ですが、瀬戸内の穏やかな気候にも恵まれ、カヤック、サイクリング、トレッキングなどのアウトドアを一年中楽しむことができる場所でもあります。

中でも、カヤック・ステージが開催される沖美海岸は、眼前に世界遺産「厳島（宮島）」を望み、沖合の無人島（小黑神島）を周回するコースは、ちょっとした冒険に出掛ける気分を味わうことができるでしょう。

また、ゴール地点の砲台山山頂には、その名のとおり日露戦争の折、ロシアのバルチック艦隊に備えて建設されたと言われる東洋最大級の砲台の跡が残っています。ゴールの後には、ぜひご覧いただければと思います。穏やかな瀬戸内海を舞台とした「江田島 SEA TO SUMMIT 2015」は、どのステージでも潮風を感じることができます。きっと、心と体で、美しい瀬戸内の海と豊かな自然を堪能していただけるものと思います。

本大会を通して、自然が私たちに与えてくれる恵みや豊かさを再確認するとともに、この美しい自然を次世代につないでいく大切さを発信してまいりたいと考えております。

結びに、本大会の開催にあたり、ご尽力をいただきました大会関係者の皆様に深くお礼を申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘と、本大会を通して市民との交流が生まれ、ご家族、応援の皆様も一緒にこの大会を楽しんでいただけることを祈念いたしまして、歓迎のご挨拶といたします。

～瀬戸内の魅力を楽しんで～

「江田島 SEA TO SUMMIT 2015」にご参加いただき、心からお礼申し上げます。

江田島市は、広島市から南へ船で30分ほどの距離にある、四方を穏やかな瀬戸内海に囲まれた自然豊かな島です。広島名物の「牡蠣」の一大生産地でもあり、最近では穏やかな気候を利用したオリーブの栽培にも取り組んでいます。

こうした美しい海と自然は、我々市民にとっての誇りでもあり、自慢でもあります。この自然環境を後世に引き継ぐだけでなく、多くの方に知っていただき、楽しんでいただきたいと思います。

大会当日には、メイン会場の「サンビーチおきみ」で、市内の特産品の販売や、カヤック・竹細工の体験コーナーなども開催しますので、競技以外でも、瀬戸内の魅力を楽しんでいただければと思います。

最後に、選手の皆様のご活躍と、大会運営の無事を祈念いたしまして、実行委員長のご挨拶とさせていただきます。



江田島市長
田中 達美



江田島SEA TO SUMMIT
実行委員会 実行委員長
伊藤 富美雄

主催 江田島 SEA TO SUMMIT 実行委員会（事務局／江田島市役所）

後援 観光庁、環境省中国四国地方環境事務所、広島県、江田島市

協賛 株式会社モンベル、ダイハツ工業株式会社、大山ハム株式会社、株式会社オージーケーカブト、株式会社キャットアイ、アリスト販売株式会社、海快晴（株式会社サーフレジェンド）、日本ヒューレット・パッカード株式会社、オリンパスイメージング株式会社、パーセプション、ゴールゼロ、キャメルバック、ジェットボイル、Sun Company、バイオライト、ラフウェア、ヘリノックス、カゴメ株式会社、キリンビバレッジ株式会社、株式会社にしき堂、株式会社ビクセン、江田島汽船株式会社、カルビー株式会社、株式会社アサムラサキ、ウイングキャリア、株式会社休暇村サービス（順不同）



大会期日 2015年 5月30日（土） 5月31日（日）

会場 5月30日 サンビーチおきみ（大会受付）、沖美ふれあいセンター（開会式、環境シンポジウム）
5月31日 サンビーチおきみ（スタート、表彰式・閉会式、雨天決行）
海のステージ[カヤック]…サンビーチおきみ→小黒神島→サンビーチおきみ 約10km
里のステージ[自転車]…サンビーチおきみ→（西回り）→江田島市役所→サンビーチおきみ 約23km
山のステージ[ハイク]…サンビーチおきみ→砲台山頂上 約5km

定員 先着100組もしくは300名（募集組数に達し次第、受付を終了します）

参加費 シングルの部：¥10,800（税込）／チームの部：¥10,800×人数（税込） **環境保全協力金¥500を含む**

参加資格

- 健康な方で、参加者全員分のカヤック装備（パドル/ライフジャケット/フラッグの装着を含む）、自転車装備（ヘルメットを含む）、水分補給のための給水用装備（ハイドレーション・システムなど）を用意できる方
- シングルの部：高校生以上の方、チームの部：中学生以上の方
- 大会事務局より大会参加承認を受けた方

※病弱、心臓に障害のある方は参加できません。 ※高校生以下の参加には保護者の同意が必要です。
※年齢は大会当日を基準とします。

日程 5月30日（土）

【会場】サンビーチおきみ

12:00～13:30 大会受付
カヤック・自転車搬入

※受付をお済ませの上、搬入したカヤック・自転車にゼッケンを装着下さい。

◆ビーチクリーンアップ

12:00～13:30にサンビーチおきみ砂浜の清掃を行います。ご協力お願いいたします。

【会場】沖美ふれあいセンター

14:00～14:10 開会式

14:10～16:00 環境シンポジウム

16:00～16:15 大会説明

5月31日（日）

【会場】サンビーチおきみ

5:00～6:30 カヤック・自転車搬入、登山装備預かり
7:00～ 大会スタート

【会場】サンビーチおきみ

10:00～ 閉会式会場オープン

14:00～ 表彰式・閉会式・参加者集合写真撮影

15:30 終了

※天候およびコースの状況により変更になる場合があります。

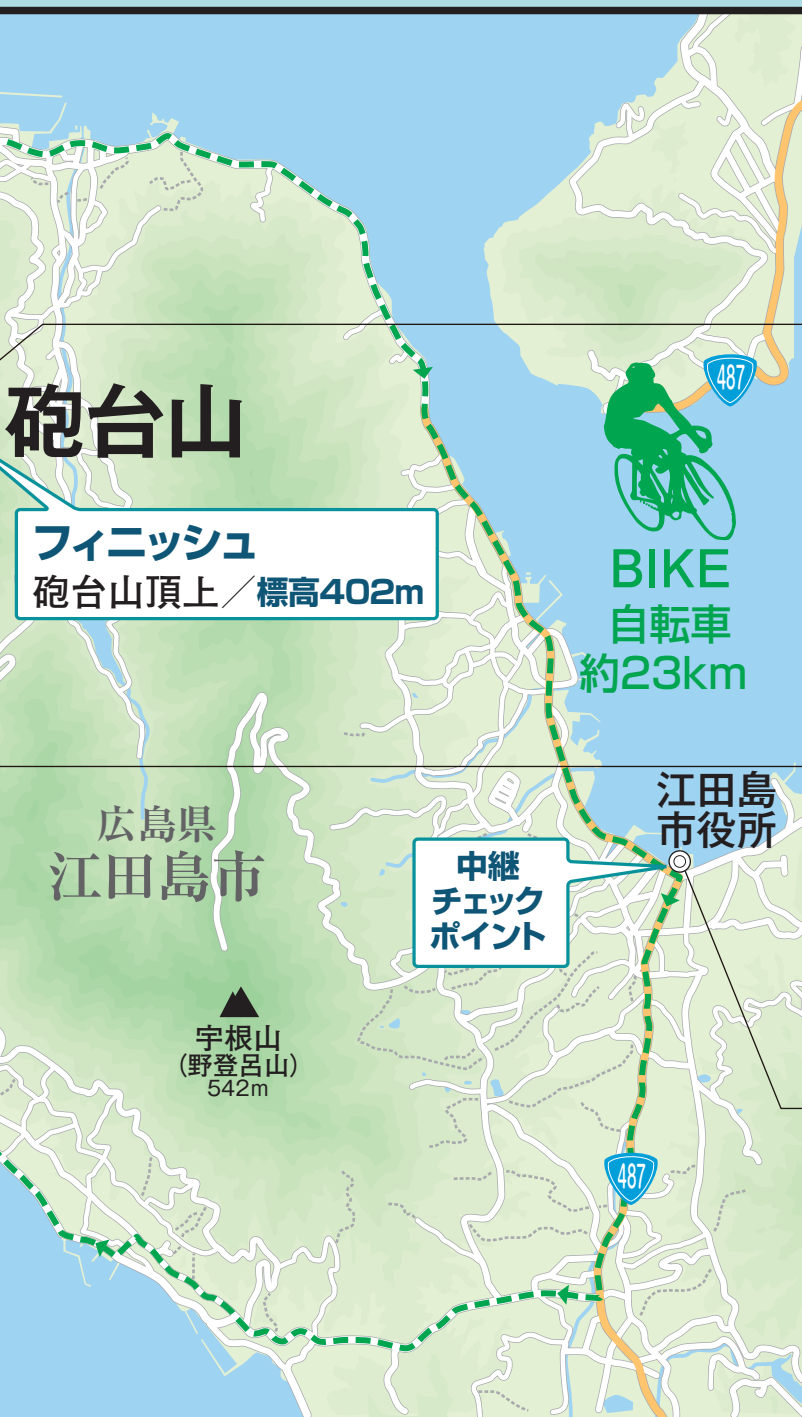
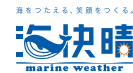
制限時間

・11:00 までにハイクスタート（約33km 地点）

・12:00 までに砲台山頂上に到着すること

※詳しくは、次ページの地図をご覧ください。

株式会社サーフフレンドのご協力により、イベント専用モバイルサイトがオープンいたします。サイト内では、大会の主要ポイントにおける気象情報について、天気はもちろん、風や波などの情報をわかりやすくご案内します。
また、『江田島 SEA TO SUMMIT 2015』に関する最新情報を、このモバイルサイトより随時発信していきます。是非ご利用ください。



34°22'41"N 132°39'83"E

砲台山頂上
(大会フィニッシュ地点)



応援目安時間
9:30 - 12:00

34°22'43"N 132°38'81"E

サンビーチおきみ
(大会スタート地点)



応援目安時間
7:00 - 11:00

34°22'29"N 132°44'37"E

江田島市役所
(中継チェックポイント)



応援目安時間
8:00 - 10:30

チェックポイント



エイドステーション



トイレ



応援ポイント



駐車場



自転車メンバー
交代可能地点



mont·bell

株式会社モンベル

<http://www.montbell.jp/>

総合アウトドアメーカー。「Function is beauty」と「Light & Fast」をコンセプトに高性能登山用品とアウトドア用品全般の開発・製造・卸・販売を行っております。



株式会社キャットアイ

<http://www.cateye.com/>

自転車用のリフレクターや、走行データ・心拍などを計測するサイクロコンピュータの他、LEDを照明に採用するなど自転車の進化に貢献している開発型製造メーカーです。

Vixen

株式会社ビクセン

<http://www.vixen.co.jp/>

ビクセンは60年以上に渡って、双眼鏡、天体望遠鏡、ルーペなどを製造している光学機器のメーカーです。レンズ越しに広がる美しい星空や、新しい眺めを、より多くの人に楽しんでいただきたいと思います。

CAMELBAK

キャメルバック

<http://www.camelbak.jp/>

20年近くにわたり、ハイドレーションシステム技術の最先端を担ってきたブランド。ハイドレーションシステムの世界NO. 1ブランドとして広く知られています。

**RUFFWEAR**

ラフウェア

<http://www.ruffwear.jp/>

犬と一緒にアウトドア・アクティビティを楽しむことを提案し、その実現のためのさまざまなギアを製造しています。

**江田島汽船**

江田島汽船株式会社

<http://etajimakisen.co.jp/>

広島港と江田島三高港の間を1日16往復カーフェリーで結びます。安全運航に努め、地元住民の移動手段の確保とともに観光客の誘致にも努め、江田島の活性化にも力を入れています。

休暇村

株式会社 休暇村サービス

<http://qkamura-s.com/>

休暇村は、日本の景色を代表する国立公園などにあるリゾートホテルです。湖、山、海の雄大な自然が広がる場所で、くつろぎのお部屋や新鮮な地元食材を使った料理、のんびり浸かれる温泉を、ご家族でも、またお一人でもお楽しみいただけます。

**DAIHATSU**

ダイハツ工業株式会社

<http://www.d-wake.jp/>

自動車メーカー。1907年3月の創業以来、「世界中の人々に愛されるスモールカーづくり」を使命とし、事業を展開。2014年11月より、レジャーシーンで本格的に使える新型軽自動車「WAKE」を発売。

MEDALIST

アリスト販売株式会社

<http://www.arist.co.jp/>

クエン酸サイクルに基づき開発された10年以上の実績を誇る、回復系飲料のロングセラー。1ℓで梅干し約12個分のクエン酸とアミノ酸、ビタミン、ミネラルなど40種類の成分を配合しています。

OLYMPUS

オリンパスイメージング株式会社

<http://olympus-imaging.jp/>

オリンパスはSEA TO SUMMITに協賛させていただきます。私達は映像事業を通じて、お客様のさまざまな環境下(特に今回の大会のような厳しい環境下でも)「思い出」「夢」を創造し、より豊かな生活を提案させていただきます。

JETBOIL

ジェットボイル

<http://www.jetboil.jp/>

アメリカで数多くの賞をおさめた、保温クッカーと熱効率の高いストーブがセットになった簡単便利なアウトドア用調理器具です。

Helinox

ヘリノックス

<http://www.helinox.jp/>

優れた強度と柔軟性を持つ超軽量アルミニウムポールを採用した、革新的なアイテムを生み出すアウトドア・ファニチャーのブランドです。

**にしき堂**

株式会社にしき堂

<http://nisikido.co.jp/>

もちもち感がたまりなく美味しい「生もみじ」、伝統の味の「もみじ饅頭」、広島産ハッサク・レモンを使った「せとこまち」、「広島レモン姫」。にしき堂は、「江田島SEA TO SUMMIT 2015」をお菓子を通して応援しています。

Wingcarry

ウイングキャリー

<http://wingcarry.com/>

「ウイングキャリー」は、不安定な足場や、疲れた体でカヤックをルーフトップまで持ち上げるあの重労働からあなたを解放する、カヤックオーナーにおすすめの電動ルーフキャリアです。



大山ハム株式会社

<http://www.daisenham.co.jp/>

2013年ドイツ農業協会(DLG)主催国際品質競技会9年連続金賞受賞の「カントリーロースト(スライス)」を中心に、丹念に造り上げたハム・ソーセージ・ベーコンを食卓にお届けします。



海快晴(株式会社サーフレジェンド)

<http://pc.umikaisei.jp/>

京都大学防災研究所との共同研究により独自気象解析システムを開発し、企業や個人向けに高精細な情報を提供。また、「マリンウェザー海快晴」により安全で安心した海の環境づくりに貢献しています。



パーセプション

<http://www.perceptionkayaks.com/>

アメリカのカヤックブランド。シットオンカヤック、フィッシングカヤック、ツーリングカヤックに至るまで最高の素材を使用し、より良いパフォーマンスを発揮する製品づくりにこだわっています。



Sun Company

<http://www.suncompany.net/>

アウトドアの中で役立つ斬新なアイデアを持った小物を、1971年から次々と世に送り出しているユニークなアクセサリメーカー。

KAGOME

カゴメ株式会社

<http://www.kagome.co.jp/>

カゴメの創業は1899年。「自然を、おいしく、楽しく、KAGOME」をテーマに、トマトジュースやケチャップ、野菜生活シリーズなどを食卓にお届けしております。

掘りだそう、自然の力。

Calbee

カルビー株式会社

<http://www.calbee.co.jp/>

私たちは、自然の恵みを大切に活かし、おいしさ楽しさを創造して、人々の健やかなくらしに貢献します。



株式会社オージーケーカブト

<http://www.ogkkabuto.co.jp>

サイクル・オートバイ・チャイルド用ヘルメットメーカー。落下衝撃テストやサポートライダーによる実走行テストなど、さまざまな条件下でデータを収集。安全を最優先に、時代とともに構造やスタイル、デザインを進化させながら幅広いラインナップを展開しています。



日本ヒューレット・パッカード株式会社

<http://www8.hp.com/>

「日本ヒューレット・パッカードはグローバルHPの一員として、日本のお客様に満足していただける製品とサービスを提供してまいります。



ゴールゼロ

<http://www.goalzerojp.net/>

GOAL ZEROはアウトドアシーンで使える革新的なソーラーパワーシステム製品を提供する米国のメーカーです。



バイオリイト

<http://www.biolitestove.jp/>

ガスやガソリンなどの化石燃料を使わなくても強力で安定したき火ができ、さらに発電も可能という画期的なキャンピングストーブを開発、製造しています。

KIRIN

麒麟ビバレッジ株式会社

<http://www.kirin.co.jp>

キリングループにおけるソフトドリンク分野の中心的存在として、グループの共有価値である「食と健康」にソフトドリンクの立場からお客様に楽しさや新しい価値を提供すべく取り組んでいます。

アサムラサキ

株式会社アサムラサキ

<http://www.asamurasaki.co.jp>

広島産の新鮮牡蠣の旨みエキスがギュッと凝縮された「かき醤油」はかけ醤油としては、もちろん、お湯やお水で薄めるだけで美味しいつゆができる、万能調味料です。モンドセレクション最高金賞7年連続受賞の一品。

協力団体

江田島カヌークラブ、NPO法人江田島市スポーツ振興協議会、江田島シーサポート、えたじま観光ボランティアの会、NPO法人沖美町地域再生会議、沖まちづくり協議会、海楽クラブ、沖漁業協同組合、美能漁業協同組合

実行委員会

江田島市スポーツ推進委員協議会、江田島市体育協会、江田島市消防団、江田島市交通安全協会、江田島市観光協会、江田島市商工会、江田島市自治会連合会、江田島市女性会連合会、江田島市公衆衛生推進協議会、株式会社モンベル、江田島市

場所: 沖美ふれあいセンター

14:00~14:10 開会式

14:10~14:50

基調講演: 畠山 重篤 (NPO法人 森は海の恋人 理事長)

「森は海の恋人 人の心に木を植える」

15:00~16:00

パネルディスカッション「海・里・山のつながりを考える」
【パネリスト】



畠山 重篤 (NPO 法人 森は海の恋人 理事長)

1943年 中国上海生まれ。
漁師。NPO法人「森は海の恋人」理事長。京都大学フィールド科学教育センター社会連携教授。
県立気仙沼水産高校を卒業後、家業の牡蠣養殖業を継ぐ。海の環境を守るには海に注ぐ川、さらにその上流の森を守ることに気付き、漁師仲間と共に「牡蠣の森を募る会」を結成(2009年 NPO法人 森は海の恋人を設立)。1989年より気仙沼湾に注ぐ大川上流部で、漁民による広葉樹の植林活動「森は海の恋人」運動を続ける。東日本大震災で牡蠣養殖施設等の全てを失うが、震災後の自然環境を活かした地域づくりを展開している。朝日森林文化賞(1994年)、緑化推進功労者内閣総理大臣表彰(2003年)、宮沢賢治イーハトーブ賞受賞(2004年)、国連森林フォーラム(UNFF)「フォレスト・ヒーローズ」受賞(2012年)など。



白川 勝信 (芸北 高原の自然館 主任学芸員)

1973年 福岡県生まれ。
生態系を形作り、維持してきた「人の営みの歴史とその未来」に興味を持ち、広島県芸北地域の湿原、草原、里山林をフィールドとして研究を続けながら、保全活動に取り組んでいる。八幡湿原自然再生事業、雲月山の山焼き再開など、観光や教育と、生態系保全との一体化に取り組んできた。近年は、里山の森林資源を積極的に利用する仕組みを作ること、地域再生と自然保護の両立を目指す「芸北せどやま再生事業」を立ち上げ、推進している。



辰野 勇 (モンベルグループ代表)

1947年 大阪府堺市生まれ。
1969年 アイガー北壁日本人第二登を果たす。
1975年 株式会社モンベルを設立。
2007年 代表取締役会長就任。
2011年 東日本大震災支援のため、「アウトドア義援隊」を指揮
2012年 「冒険塾」発足、塾長に就任
2014年 雑誌「岳人」編集長に就任

16:00~16:15 大会説明

カヤック・スタンドアップパドルボード(SUP)に乗ってみよう!

“江田島 SEA TO SUMMIT 2015”の開催にあわせて、カヤックの体験ができます。この機会にぜひ体験してください。

■日時 / 2015年5月31日(日)

■場所 / サンビーチおきみ

■受付 / 10:00~12:00 ※当日会場にて

■料金 / 無料 ※海に入れる服装でお越しください。

■問合せ / 江田島カヌークラブ 玉山 ☎ 090-6483-4725

会場案内・アクセス

◎大会受付、大会スタート、閉会式

【会場】サンビーチおきみ

- 広島県江田島市沖美町は長1433-2 ☎0823・49・1515
- ・広島呉道路ICから約32km
- ・広島港→フェリー約40分 三高港下船、三高港から約8km



◎開会式、環境シンポジウム

【会場】沖美ふれあいセンター

- 広島県江田島市沖美町美能833-5 ☎0823・47・1000
- ・広島呉道路ICから約36km
- ・広島港→フェリー約40分 三高港下船、三高港から約3km



【お問い合わせ】

SEA TO SUMMIT 連絡協議会 事務局 (株式会社モンベル 広報部内)
TEL 06(6531)5524 FAX 06(6531)5536 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2

オフィシャルウェブサイト

<http://www.seatosummit.jp>